

立命館宇治中学校・高等学校

Your Link to the World

学んだぶんだけ
世界が近くなる。



立命館宇治の魅力

① 附属校の優位性

大学卒業後を見据えたキャリア教育
中学から大学との連携

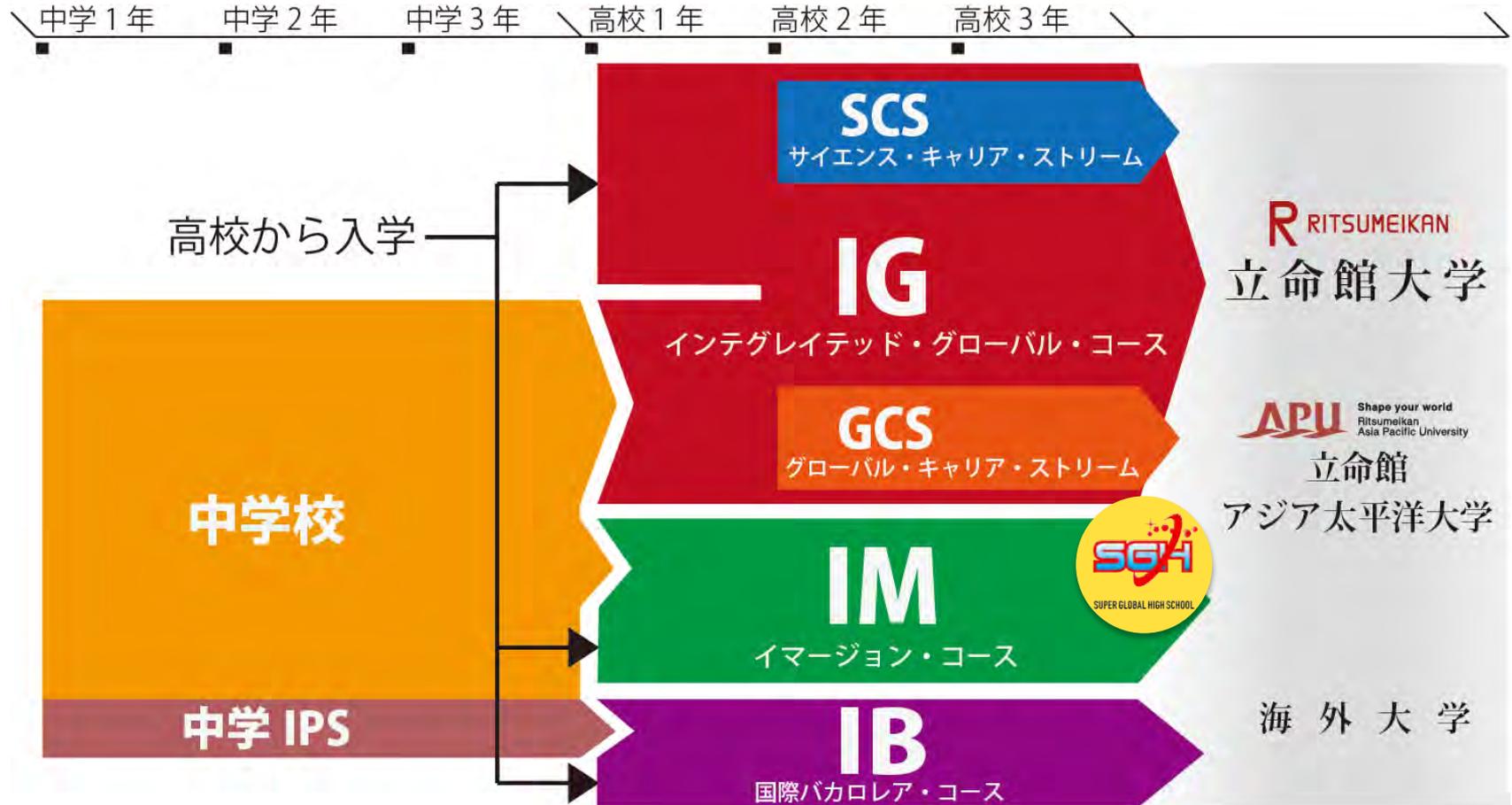
② 国際化に力を入れている

ネイティブ教員34名が語学力向上に寄与
国際ネットワーク（海外研修・留学・帰国生徒）
特徴ある国際コース（IBコース・IMコース）

③ 課外活動・スポーツ

優れた環境
全国大会出場クラブ多数
京都サンガとの連携
スカラー・アスリート&アーティスト

立命館大学へ学内進学できる制度



<発表のポイント1>

従来のカリキュラムとの

有機的な結びつき

IMコースのミッション

日々成長を重ね、社会に貢献
できる**真の国際人**の育成

IMコーススローガン

Beyond yourself



「真の国際人」?? これからの世界で求められる力

語学力

コミュニケーション能力

挑戦思考

批判的思考

異文化理解

知識

情熱

創造力

交渉力

真の国際人の育成のためのIMコースの3つの柱

語学力

批判的思考

知識

情熱

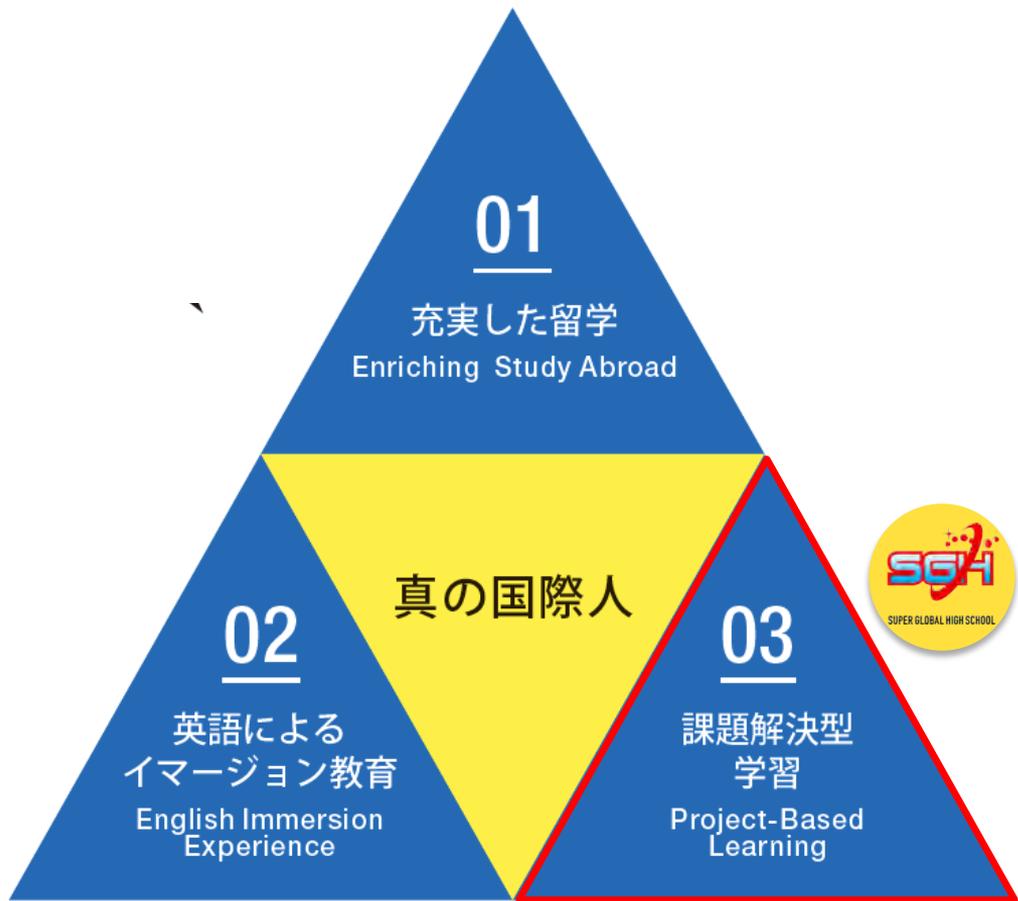
コミュニケーション

異文化理解

交渉力

創造力

挑戦思考



SGH 研究課題

社会貢献とイノベーションの志
で問題解決に挑む人材の育成

第1の柱
充実した留学

第2の柱
イマージョン

第3の柱 課題解決型学習
Global Leadership Studies

1年

留学前指導

プレイマージョン

<GLS 1st>

自分を知る

Re-Discover yourself

2年

留学

<GLS 2nd>

社会を知る

Expand your horizons

3年

留学後指導

イマージョン

<GLS 3rd>

社会の中の自分を知る

Make a difference

In the world and yourself.

第1の柱
充実した留学

第2の柱
イマージョン

第3の柱 課題解決型学習
Global Leadership Studies

1年

留学前指導

プレイマージョン

<GLS 1st>

自分を知る

Re-Discover yourself

2年

留学

<GLS 2nd>

社会を知る

Expand your horizons

3年

留学後指導

イマージョン

<GLS 3rd>

社会の中の自分を知る

Make a difference

In the world and yourself.

GLS1st 自分を知る Re-Discover yourself

他国に出る前の重要な準備

<Method 1> 日本文化再発見講座

<Method 2> 留学準備講座

<Method 1>

日本文化再発見講座

世界遺産の街

宇治で

日本文化を再発見





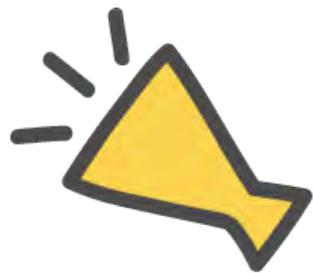
<Method 2>
留学準備講座

自分・友人・先輩と
向き合い
留学の目的
を問い直す



自国と他国の理解
高校生大使としての役割

学んだ成果を
現地で発揮



第1の柱
充実した留学

第2の柱
イマージョン

第3の柱 課題解決型学習
Global Leadership Studies

1年

留学前指導

プレイマージョン

<GLS 1st>

自分を知る

Re-Discover yourself

2年

留学

<GLS 2nd>

社会を知る

Expand your horizons

3年

留学後指導

イマージョン

<GLS 3rd>

社会の中の自分を知る

Make a difference

In the world and yourself.

カナダ オンタリオ州

期間：高校1年8月～高校2年6月

定員：約40名

特徴：スモールタウンへの派遣

日本人が比較的少ない

留学準備期間が短い

帰国後のイメージョンが長い



ニュージーランド 北島

期間：高校1年1月～高校2年12月

定員：約20名

特徴：日本に似た穏やかな気候

日本人留学生が多い地域

留学準備期間が長い

始めと終わりの2週間は研修

オーストラリア クイーンズランド州

期間：高校1年1月～高校2年12月

定員：約20名

特徴：オーストラリア沿岸の都市部

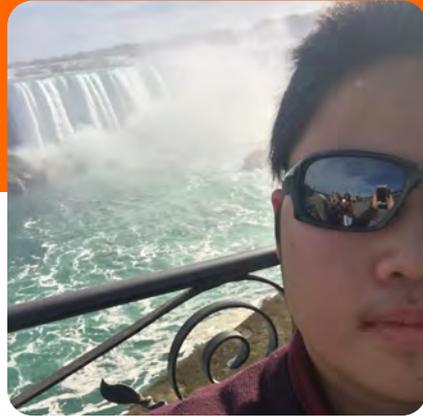
日本人留学生が多い地域

留学準備期間が長い

始めと終わりの2週間は研修







留学前（1年生）

留学後（2年生）



留学を活かした
次のステージへ

Discover yourself

自分を知る

Expand your horizons

社会を知る

第1の柱
充実した留学

第2の柱
イマージョン

第3の柱 課題解決型学習
Global Leadership Studies

1年

留学前指導

プレイマージョン

<GLS 1st>
自分を知る
Re-Discover yourself

2年

留学

<GLS 2nd>
社会を知る
Expand your horizons

3年

留学後指導

イマージョン

<GLS 3rd>
社会の中の自分を知る
Make a difference
In the world and yourself.

GLS2nd 社会を知る Expand your horizon

広い世界に触れ、社会を知る。

<Method 3> グローバルリーダーシップ講座

<Method 4> 香港研修旅行

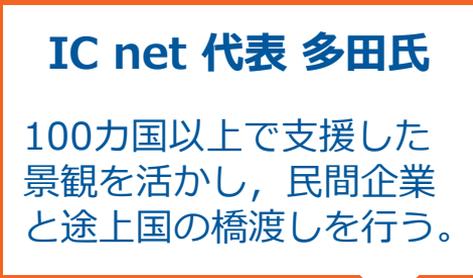
<Method3> グローバルリーダーシップ講座

グローバル社会のフロントランナーからの**生き方**講座



aeru 代表 矢島氏

日本文化を次世代に伝えたい。子ども向け商品の企画・開発



IC net 代表 多田氏

100カ国以上で支援した景観を活かし、民間企業と途上国の橋渡しを行う。



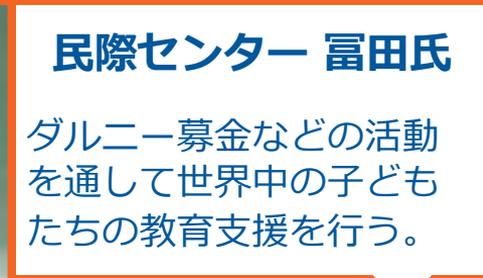
aeru 代表 矢島氏

日本文化を次世代に伝えたい。子ども向け商品の企画・開発



APU初代学長坂本氏

時代の潮流を読み、アジア太平洋時代の幕開けに備えた大学を開学。



国際センター 富田氏

ダルニー募金などの活動を通して世界中の子どもたちの教育支援を行う。



<Method 4> 香港研修旅行 4つのテーマ



国際関係

社会貢献

多文化共生

起業家精神

なぜ香港で研修旅行を行うのか？

世界の潮流

- **CAN・AUS・NZ** そしてJPNの共通点と弱点
→ 先進国・安定期 → 激しい時代変化を感じにくい。
- **これからの世界の変化**
日本のGDP成長率1.28% << アジア諸国 5%前後
→ 香港のエネルギー・スピード感！！

多様性

- **グローバル化 = 多様化**
→ 多様性がもたらす困難と恩恵を理解 → 多様性を楽しむ
- **多様性は人種や文化だけではない**
働き方, 価値観, 貧富の差
→ 香港では多様な人々が共生し, 経済を支えている

香港を舞台にSGH研究課題に挑戦

起業家訪問



家政婦インタビュー



香港大学講義



プロジェクト発表



Global企業訪問

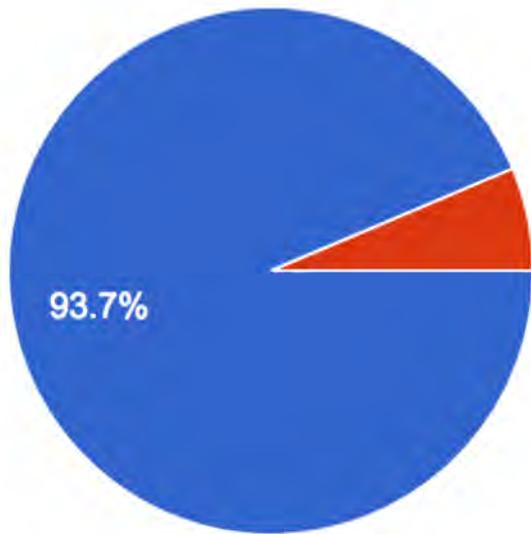


現地高校交流



国際関係

高校生や大学生との交流を通して、新しい価値観や考え方に出会えた。



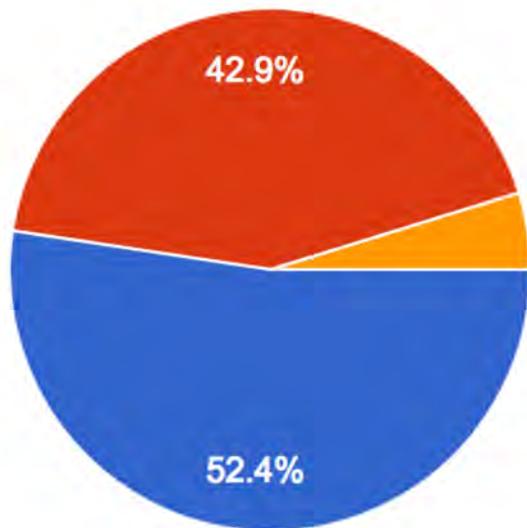
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- どちらかと言えばそう思わない
- そう思わない

<生徒感想>

香港の学生は皆自分の意見や将来についてしっかりと考えていて自分の先を行っているような感じがした。自分もしっかりと将来について考え始めていきたいと思う。そのためには色んな経験を通して、世界を広げることが大切だと感じた。

社会貢献

将来働くならば、給料や労働条件だけでなく、社会にとって良い影響をもたらせる仕事をしたいと感じるようになった。



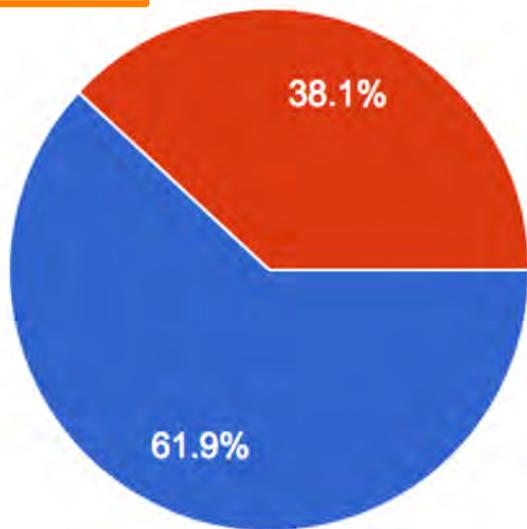
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- どちらかと言えばそう思わない
- そう思わない

<生徒感想>

世界には社会がよりよくなるように力を尽くしている人が沢山いると知りました。私も常に自分の周りの小さな社会を少しでも明るく変えられる人を目指すことから社会貢献を目指そうと思いました。

多文化共生

グローバル社会における自分の課題を発見することができた。また、自分の将来の働き方について考えを広げた。



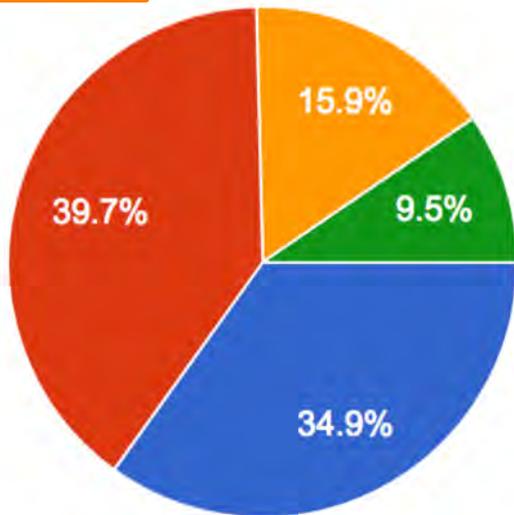
- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- どちらかと言えばそう思わない
- そう思わない

<生徒感想>

多様性のある社会で自分らしく働くことはとても面白いことでやりがいがあることだと感じたので、これからもっと自分らしさと多様性を追求していきたいです。

起業家精神

将来、自分でビジネスやプロジェクトを立ち上げたいという気持ちが強まった。



- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- どちらかと言えばそう思わない
- そう思わない

<生徒感想>

起業家だけじゃなくて香港で出会った全てのかっこいい人と出会って気づいたことは、**起業家精神というマインドセットが何事にも関わっていることです。将来起業を行うかはわかりませんが、少なくとも新しい物事を生み出せる大人になりたいです。**

第1の柱
充実した留学

第2の柱
イメージョン

第3の柱 課題解決型学習
Global Leadership Studies

1年

留学前指導

プレイマージョン

<GLS 1st>
自分を知る
Re-Discover yourself

2年

留学

<GLS 2nd>
社会を知る
Expand your horizons

3年

留学後指導

イメージョン

<GLS 3rd>
社会の中の自分を知る
Make a difference
In the world and yourself.



GLS3rd 社会の中の自分を知る
Make a difference in the world.
Make a difference in yourself.

世界と自分に「ポジティブな変革」を起こす。
「世界の中の自分」の使命を見つける。

＜Method 5＞グローバル課題研究

グローバル課題研究の流れ

国際貢献・地域貢献のどちらかを選択

国際貢献

地域貢献

PDCAサイクルを回しながら実践。

- ・解決したい社会課題の選択
- ・社会課題の現状調査
- ・解決策の計画・実施
- ・解決策の評価・再検討



PDCAサイクルを最低2巡

1年間の月ごとの流れ

<2年次>

グローバルリーダーシップ講座

香港研修旅行

→起業家精神・社会貢献についてマインド醸成

<3年次> 前半

4月：興味のある社会課題に対して事例・現状の調査

淡路島で地方創生についてフィールドワーク

5月：興味のある課題が近い生徒同士でグループに

6月：地元宇治でフィールドワーク

7月：中間発表 アクションプランを宣言

8月：アクション実施期間

9月：アクションの評価

1巡

<3年次> 後半

10月：2回目のアクション検討

11月：2回目のアクション実施期間

12月：2回目のアクションの再評価

2巡

1月：SGH研究発表会

2月：最終論文提出

課題解決型学習の2つの軸

起業家精神

Entrepreneurship

- 問題を発見する
- 解決策を考える
- 挑戦・実行する
- 評価する



社会貢献

Social contribution

- 社会の一員という意識
- 広角・多角的視野
- 学びを活かす機会



テーマは社会にポジティブな変革を起こすもの。手法はアントレ。

国際貢献 @ラオス



年間3回、代表生徒がラオスへ渡航。
小学校訪問，一村一品運動，現地課題の調査

地域貢献 @宇治



地元商店とコラボ商品の企画・販売
地元商店街でのチャリティーイベント開催

課題解決型学習 とイマージョン授 業の連携

英語での表現力
より深い思考力の育成



3年生の時間割

英語開講数

23/33

国語・体育・総合
以外は英語

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	Reading	Science	Japanese	Math	Reading	Japanese
2	Essay	Second Language	Prese ntation	Second Language	Second Language	Reading
3	Writing	Prese ntation	P.E.	Citizenship	Essay	TOK
4	P.E.	Citizenship	Writing	Science	Japanese	IM Sogo
5	Math	Math	LHR	GLS 3 rd stage	Writing	
6	TOK	Japanese		GLS 3 rd Stage	Citizenship	

GLSとイマージョン授業の連携



Extended Essay

GLSのアイデアを英語論文として表現するスキルの指導

Presentation

自分達のプロジェクトのセールスピーチや成果報告を英語で行うための指導

Theory of Knowledge

多角的視野かつ深いプロジェクトを考える土台となる思考力の育成

GLSを中心にイマージョンで英語表現や思考力を育成

<発表のポイント2>

SGHの成果・生徒の成長

ルーブリックを用いたグローバルスキル自己評価の推移(2017卒)

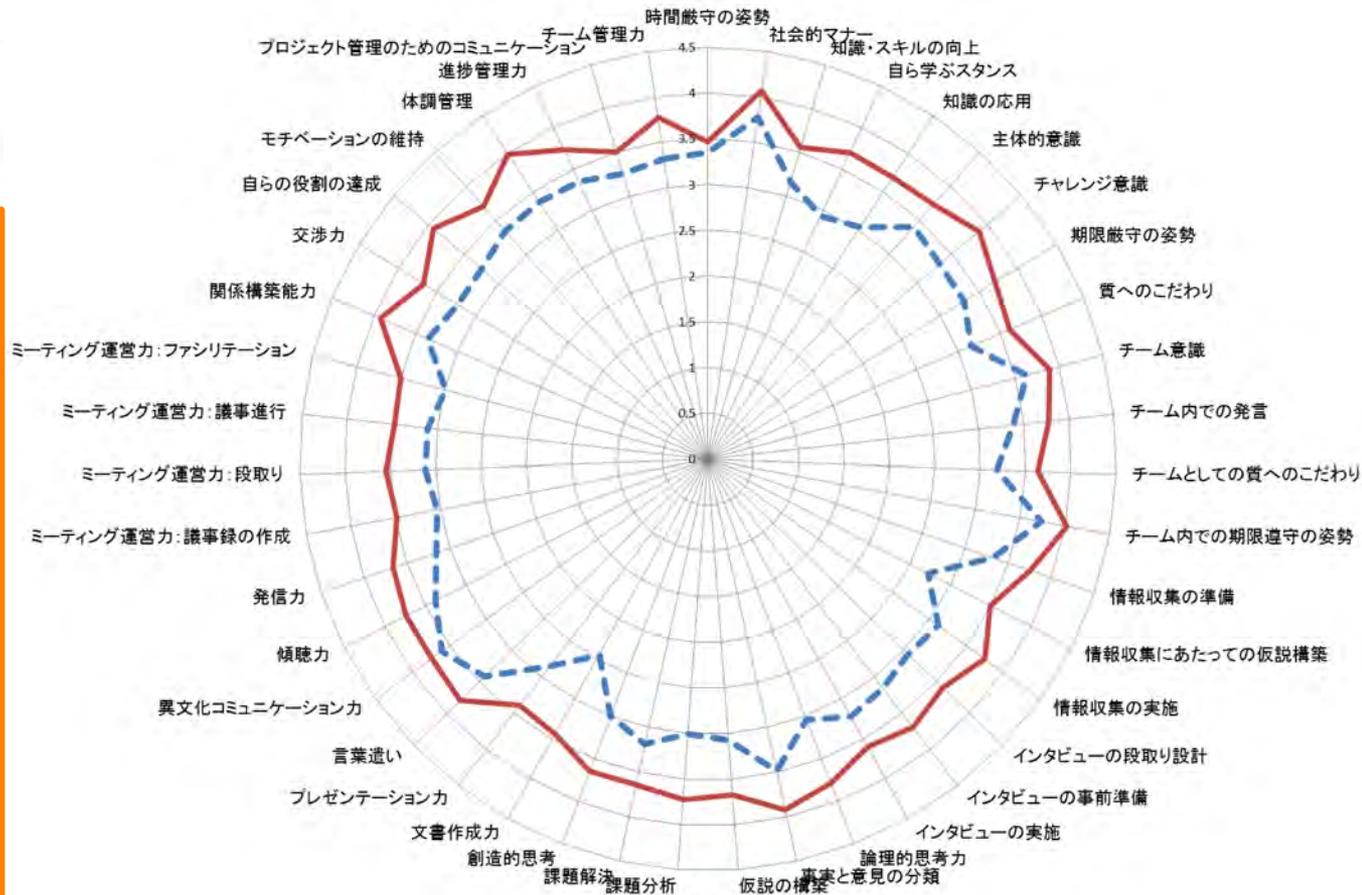
第3ステージの効果(2年次・3年次の比較)

<生徒の自己評価>

— Pre(2年次) — Post(3年次)

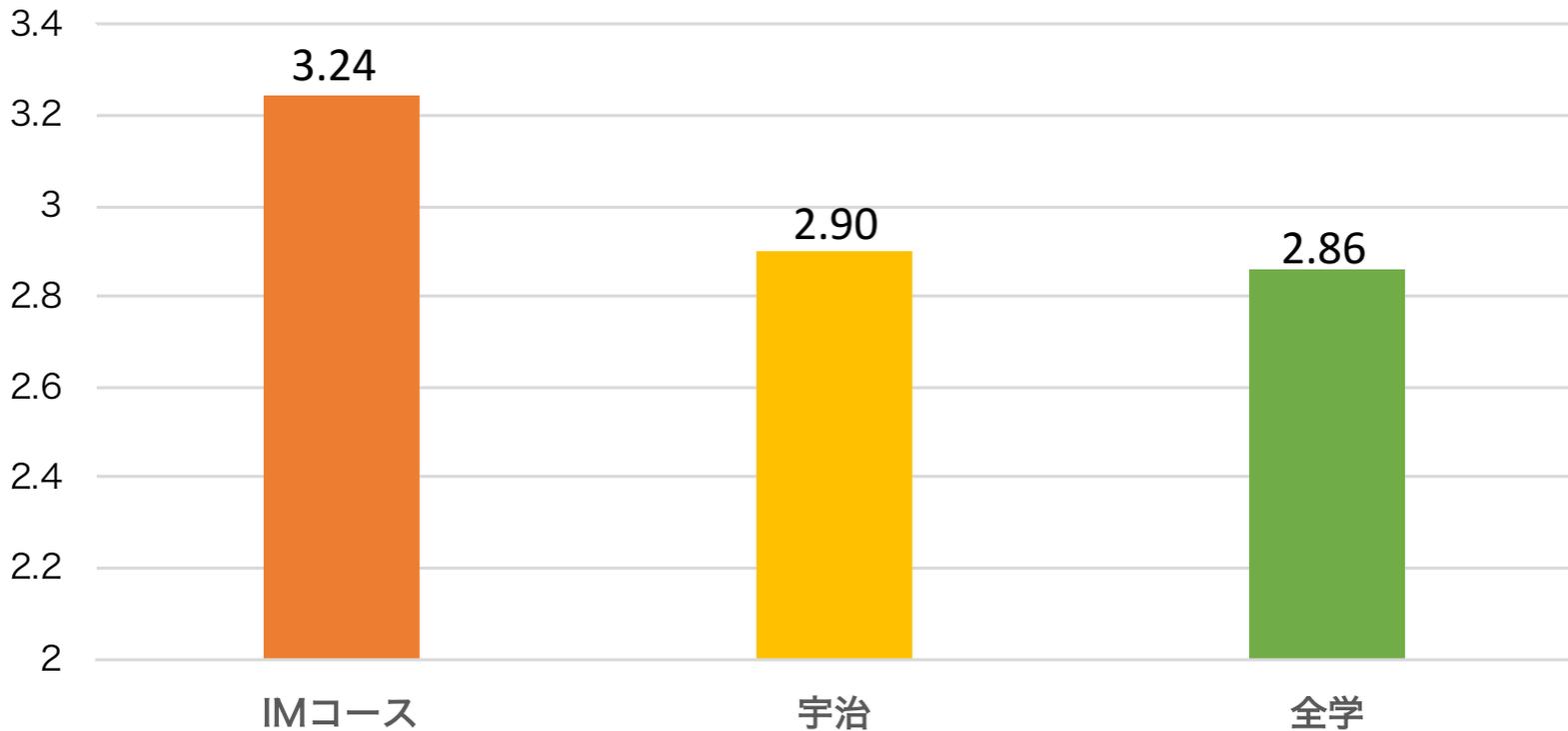
伸び幅の大きい項目

- ・文書作成能力
- ・仮説構築力
- ・自ら学ぶスタンス
- ・論理的思考力
- ・知識の応用
- ・創造的思考



立命館大学内部進学後のGPA調査(2015年・2016年卒)

GPA平均(2・3回生)



<発表のポイント 3>

SGH終了後の展望

高校生SRサミット

～FOCUS～

<POINT 1 >

高校生同士が繋がり、じっくり相互のプロジェクトを練り合うな場を作る

<POINT 2 >

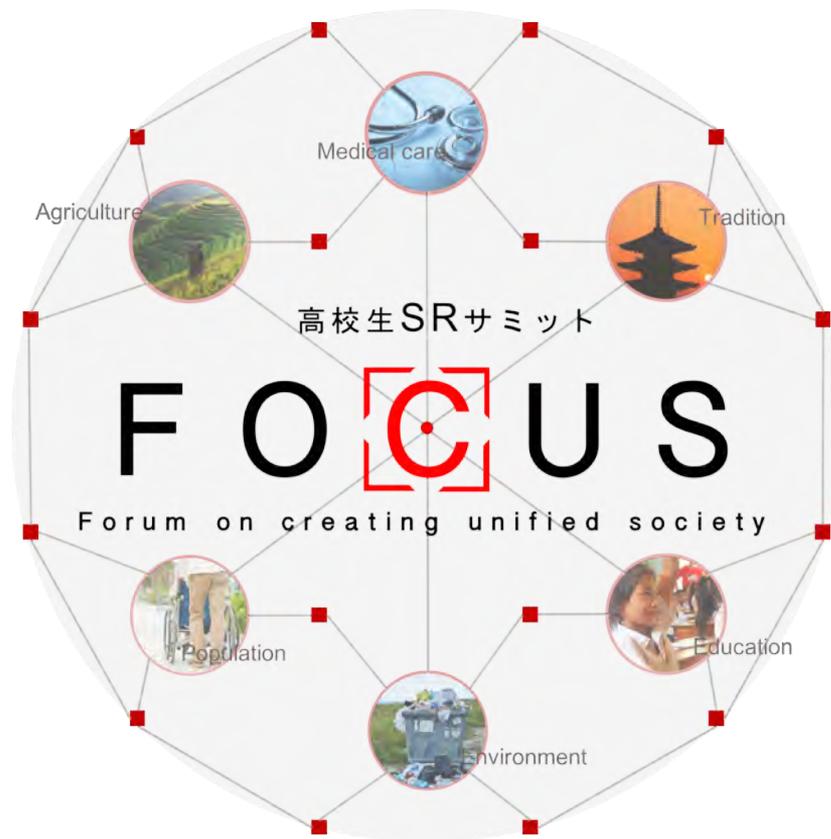
学校教育を通じて社会貢献に取り組み高校を企業に応援してもらうように要請
→教育は学校だけの問題ではない。

<POINT 3 >

SGH校に限らず、多様な学校に参加を要請
→高専・水産高校・離島・都市圏外・商業高校

<POINT 4 >

日本一の国際性を持つ大学APUを会場とし、世界を視野に議論する。APUの国際学生にファシリテーターとして参加していただく。



本気で社会を変えようとしている日本中の高校生が集まり
日本に新しい風を巻き起こす2日間

Shape your world

APU

Ritsumeikan
Asia Pacific University



THE 世界大学ランキング 日本版

西日本私大1位



プログラム

<DAY1>

- 13:00 開会式 記念講演 APU学長 出口氏
- 14:00 ファシリテータ国際学生よりモデルプレゼン
- 15:00 参加校プレゼン
- 16:00 グループセッション
—各校の実践をブラッシュアップ
- 19:00 夕食
- 20:30 DAY2の発表準備

<DAY2>

- 9:00 発表（各校10分+5分質疑応答X10校）
- 11:30 各校でFeedback を受けての検討会
- 12:30 昼食
- 13:30 企業・大学からフィードバック
- 15:00 閉会式

<記念講演 出口治明学長紹介>

還暦でライフネット生命を開業。
社長・会長を10年勤める。2018年
1月より、立命館アジア太平洋大学
学長に就任。次世代の若者に対する
メッセージを講演や著書を通じて多
数発信されています。



本校SGHのまとめ

- 従来の留学＋イマージョン授業という英語力の育成に重点をおいたカリキュラムから真の国際人の育成を目的としたカリキュラムへの変容。
- 課題解決型学習(GLS)の導入により、生徒にも教師にも、広い視野・社会貢献のマインド・新しいものを生み出すスキルが養われてきた。
- これまで行なってきたSGH事業のいくつかは金銭的な問題から次年度以降の見直しが必要だが、SGH事業が終了しても課題解決型学習の枠組みとノウハウは残り今後も継続する。
- 同様の取り組みを行なっている学校は日あ本各地に存在している。これらの学校が繋がり、高校生同士が会うことで教育に新しい風が巻き起こると考える。高校生SRサミット FOCUSのような取り組みを通して、SGH終了後も本校だけでなく、日本全体の教育の向上に努めたい。